

地域のために 地域とともに

RAKUWA

らくわ

Vol.134
2022年4月号

巻頭特集

就任のごあいさつ

会長 矢野 有洛(一郎) 理事長 矢野 裕典

洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER
部長 兼 センター長
隅田 靖之

洛和会ヘルスケアシステム
理事長
矢野 裕典

洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER
副部長
宮前 伸啓

特集

最新医療 洛和会音羽病院 救命救急センター10周年
「地域を支える救命医療」



夢、そして誇り。この街で…
洛和会ヘルスケアシステム®

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

洛和会ヘルスケアシステムは
持続可能な開発目標(SDGs)
を支援しています。

会長メッセージ

異類婚姻譚

狐や梟などの動物が人間の姿に化けて人と結婚したという話は、「異類婚姻譚」として、日本には多く伝えられていますが、西洋にはめったにありません。異類女房の話は全世界中で、わが国とその近隣諸民族にしかない。日本の話のパターンでは、もともと動物だったものが、人間に変身して嫁や婿になるが、西洋の場合では、もともと人間だったものが、魔法によって姿を変えられ、動物になるという風に逆である。更に日本では、嫁は正体がばれると立ち去り、西洋では魔法がとけて人間に戻って結婚するという結末が多い。

こうした民話による異類婚姻譚の違いは、その民族と自然との関わりが反映していると言っているだろう。

はて、一神を信じるキリスト教圏の西洋と、全てのものに神が存在する、とする日本人の違いだろうか？

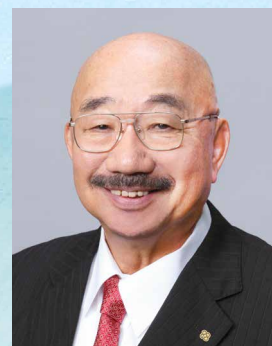
昭和58（1983）年の『らくわ』創刊から124回、理事長メッセージを書いてまいりましたが、これが最後となります。この4月より、理事長を退職し、会長として少し違った観点から洛和会を見つめてゆきたいと思っております。

また皆さま、若き新理事長の応援をこれまでと変わらず、よろしくお願い致します。

洛和会ヘルスケアシステム

会長 矢野有洛（一郎）

1949年京都市生まれ
洛星高等学校卒業 昭和大学医学部卒業
1980年 医療法人社団洛和会 理事長に就任
2022年4月 洛和会ヘルスケアシステム 会長に就任



理事長就任にあたって

～社会課題の解決に挑戦し続ける組織へ～

2022年4月、洛和会ヘルスケアシステム第3代理事長に就任しました。矢野有洛（一郎）会長とともに、新たに「挑戦」をテーマに進んでいきます。

洛和会ヘルスケアシステムの挑戦とはなにか？

それは、社会課題の解決に取り組むことです。

いまだ猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。私たちは当初より、陽性患者さんの受け入れや発熱外来（PCR検査）、ワクチン接種などの対応、さらに、行政からの要請を受けて、在宅療養者の健康観察および、ご自宅から宿泊療養施設や当会に限らず患者さんに必要な医療機関への搬送なども実施しています。

子ども未来事業部では、コロナ禍における緊急保育や学童の受け入れを続け、介護施設では、入居者さんの暮らしと安全を守るためのケアを続けています。

困難な社会状況のなか、少しでも、社会の役に立てるよう、全ての当会職員は頑張っています。そして、さまざまな職種の職員が協力して取り組んでいることは私たちの誇りです。

当会は、社会課題の解決に挑戦し続けることをテーマに掲げ、全ての事業をより地域に広げて発展させていきたいと考えます。

40という年齢で、私が理事長としてグループを率いていくのも挑戦です。この挑戦を成功させるためには、皆さまの協力が必要です。幸運なことに、私は今までの人生で周りの人に大変恵まれてきました。これからは、これまで応援して下さった皆さまへの恩返しを、社会に還元することで果たしていきます。

会長のような示唆に富んだ文章は書けませんが、私なりの想いを伝えていければと思ってます。会長にも引き続き発信を続けてほしいので、皆さまの感想や激励をお待ちしています。

社会課題を自ら解決していく組織を作りたい。洛和会ヘルスケアシステムの新しい挑戦が創る、街の未来。

そんな夢を一緒に実現していきましょう。

洛和会ヘルスケアシステム

理事長 矢野裕典

1981年京都市生まれ
西大和学園高等学校卒業 帝京大学医学部卒業
2019年 洛和会ヘルスケアシステム 副理事長に就任
2022年4月 洛和会ヘルスケアシステム 理事長に就任



洛和会ヘルスケアシステム LINE 公式アカウント開始しました

当会の最新情報やニュースを配信しています。

就任のご挨拶を動画で視聴いただける『らくわびと』にもアクセス可能です。



洛和会音羽病院

救命救急センター10周年

「地域を支える救命医療」

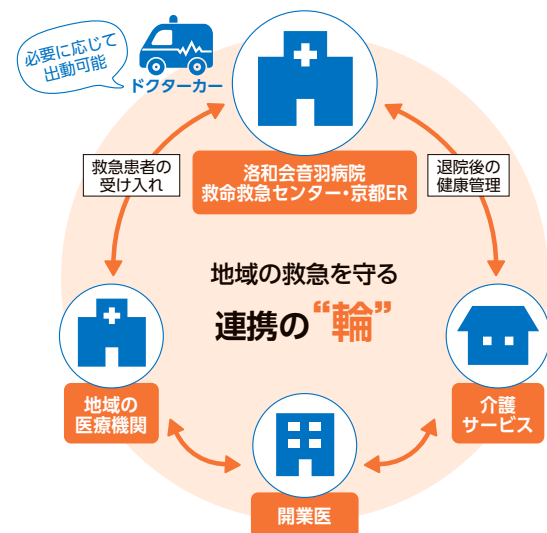
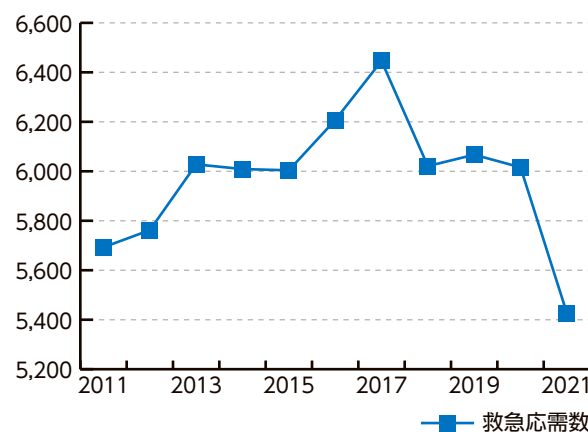
洛和会音羽病院が救命救急センターの指定を受けて、本年4月で10周年を迎えます。三次救急を受け入れる基幹病院としての体制を整えながら、山科近隣の医療機関や住民の方の幅広い救急医療へのニーズにお応えすべく進んできた、この10年を振り返ります。



近隣の医療機関との連携

救急患者さんの受け入れ状況や患者さんの状態などによっては、近隣の医療機関に一次救急の対応をお願いすることがあります。それとは逆に病院で迅速な治療が必要な場合は専用のホットラインを使って、ドクターカーを要請していただくことも可能です（原則として医師からの要請のみ）。救急車内から高度な処置を継続して病院へ搬送します。

洛和会音羽病院 救命救急センター・京都ER
救急応需数の推移（2011～2020年度）



2015年4月
京都府災害拠点病院に指定

2012年5月
救命救急病棟開設

2013年10月
SCU病棟開設

2012年3月30日 救命救急センターに指定

近畿圏の民間病院では初めて救命救急センターに指定されました。同センターは複数の診療科の対象となる重症重篤な患者を含む、全ての救急患者に対して「24時間365日体制」で高度な救急医療を担う、「三次救急医療機関」として指定された施設です。

救急医療体制別の受け入れ患者

- 一次救急医療機関**
入院の必要がなく、処置後は帰宅可能な患者さん
- 二次救急医療機関**
入院や手術を必要とする患者さん
- 三次救急医療機関**
複数の診療科にわたるなど、特に高度な処置が必要、または重篤な患者さん

北米型ER体制で対応

救急担当医が専門分野に関わらず、全科の救急疾患に関わり、必要に応じて専門医に引き継ぐ体制を構築しています。軽症から重症までさまざまな病態の患者さんに対してトリアージを行って重症度を判定し、優先順位に沿って診察を行っています。



充実の入院・バックアップ体制

2012年5月 救命救急病棟 開設 (許可入院患者数:30人)

洛和会音羽病院 救命救急センター・京都ERを受診された救急患者さんを4対1の看護体制^{*}で昼夜問わず受け入れています。必要に応じて、救急やICU(集中治療室)で連携しながら看護を行います。
※患者さん4人に対して看護師1人で看護する体制

2013年10月 SCU病棟 開設 (許可入院患者数:12人)

SCU(脳卒中集中治療室)病棟

では脳卒中の患者さんに対して、多職種からなる専任の脳卒中チームが、急性期から集中して高度な医療を提供しています。

ICU/CCU (許可入院患者数:12人)

ICUは、診療科を問わず、重症患者さんや体への負担が大きい術後患者さんなどに対して、看護師1人に対して患者さん2人を担当する2対1の看護体制で集中治療を行います。

CCU(冠疾患集中治療室)では心筋梗塞や狭心症などの心疾患の

患者さんを集中的に管理します。循環器内科医が24時間365日病院に常駐のうえ、緊急のカテーテル手術にも対応しています。

2015年4月 京都府から 災害拠点病院に指定

近隣で災害や事故が発生した場合に、医師・看護師の派遣、患者さんの受け入れ、ほかの地域への応援依頼などの業務を行う地域中核病院が指定されます。

コロナ禍で救命医療のニーズが急拡大

先般の第六波で京都市の医療機関では、発熱患者さんの受け入れ不可や入院ベッドの不足などが顕著となりました。現場では発熱した救急患者さんの増加や、PPE（個人防護具）に着替えての専用ブースでの診療など、通常の診療に比べて時間的・物理的な手間が増加し、救急機能を逼迫しました。

一方で当院では診療科・部署を



発熱している患者さんにはPPEを着て診療しています

またいだ多職種の職員が参加する、新型コロナウイルス感染症の対策委員会が立ち上がりました。そこで情報共有や意思決定のルール作りなどを行うことで、スピードをもって対応できる体制を整え、救急患者さんの増加にも対応しています。

開業医の先生におかれましては健康観察中の陽性患者さんの診察やワクチン接種などを行っていただいています。開業医と病院との役割分担がある程度確立されていますが、情報共有には少し課題があるように感じられます。お互いの診療状況が「見える化」されれば、さらにスムーズな連携が可能になることでしょう。

当院は災害拠点病院、三次救急センターです。今後、感染症パンデミックを含め、どういう災害が起きるかはわかりませんが、今回培った連携を基盤として、これからも安定した救急医療を提供できるように心掛けてまいります。

みやま え のぶひろ
宮前 伸啓

洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER
副部長

《専門分野》救急、外科
《専門医認定・資格など》
日本救急医学会救急科専門医
日本外科学会外科専門医
臨床研修指導医
日本DMAT隊員・統括DMAT

2019年～現在
新型コロナウイルス感染症への対応



**救命救急センター
10周年特設ページ**



2012年に行政から救命救急センターに指定されてからの歩みや当院の救急医療を支える連携部署をご紹介します。

センター長からのコメント

地域の救急を守っていく

10周年を迎え、地域における病院の役割は大きく変わりました。病院・開業医などが担う医療と介護、福祉、行政といった地域にお住まいの方を支えるサービスの機能分化が進み、近年はさらにお互いの連携も大切になっています。

当センターでは2019年からは新型コロナウイルス感染症に罹患された患者さんの検査・治療にも注力し、開業医の皆さんとともに地域の救急医療を守るべく連携させていただいています。

今後はさらに救急体制を充実させて、地域に誇れる基幹病院となるよう、努めてまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。



すみだ やすゆき
隅田 靖之

洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER
部長 兼 センター長

《専門分野》救急医学
《専門医認定・資格など》
日本救急医学会救急科専門医
統括DMAT

お問い合わせ

**洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER**
TEL 075(593)4111(代)



洛和会音羽病院 地域連携課

☎ 0120(607)489 TEL 075(593)7725

月～金曜日 午前8時30分～午後8時 / 土曜日 午前8時30分～午後5時15分
※日曜日・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)はお休みをいただいております。

着任のごあいさつ

地域でその人らしく
生活いただけるように

洛和会音羽リハビリテーション病院

ほり い もと ゆき
院長 **堀井 基行**



◆ 専門分野

リハビリテーション医学、
骨粗しょう症、関節外科

◆ 専門医認定・資格など

日本リハビリテーション医学会
認定臨床医／専門医／指導医
日本整形外科学会専門医／
スポーツ医／リウマチ医
日本整形外科学会研修指導者
日本骨粗鬆症学会認定医
義肢装具等適合判定医
日本リハビリテーション医学会
近畿地方会幹事
京都リハビリテーション医学研究会 理事
中部日本整形外科・災害外科学会 評議員

当院は「地域包括ケアを支えるリハビリテーション病院」との理念のもと、充実したリハビリテーションやケアを提供し、それぞれの患者さんが、その人らしく生活できるよう支援することを大きな使命としております。

地域の医療機関や介護施設等と連携し、さらに皆さまから信頼され、期待に応えられるようスタッフ一同努めてまいります。

地域の基幹病院との連携を図ります

二条駅前クリニック

た な か かず まさ
院長 **田中 一匡**



◆ 専門分野

内科学、泌尿器科学、透析療法

◆ 専門医認定・資格など

日本内科学会認定内科医／
総合内科専門医
日本泌尿器科学会認定専門医
日本透析医学会専門医
日本リウマチ学会リウマチ専門医
日本医師会認定産業医／医学博士

このたび、2022(令和4)年4月1日付で二条駅前クリニックの院長に就任いたしました。

私は1993(平成5)年に徳島大学を卒業後、母校の泌尿器科に入局し、その頃から透析医療に従事しています。その後2003年に大阪市立大学附属病院 骨リウマチ内科で研修を受けました。

地域の基幹病院の先生方より患者さんをご紹介いただけるよう、職員一同鋭意努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

地域の皆さんに
健康と安心を

洛和会音羽病院

いい ふる み え こ
看護部長 **飯古 美詠子**



地域住民の皆さんの健康を支援するため、地域医療支援病院の役割を担いつつ、急性期医療を軸により良い医療を提供することが洛和会音羽病院の役割です。住み慣れた場所で住民の皆さんの生活を支援できるよう、急性期から在宅まで切れ目のない看護の提供に努めてまいります。

医療介護連携の
発展に

介護事業部

むら た よ
看護部長 **村田 つる代**



これまで当会の複数の病院で看護部長を経験し、洛和会本部の看護部門長を経て、本年度から介護事業部の看護部長に着任いたしました。新型コロナウイルス感染症対応とともに地域の医療と介護の連携と発展に貢献できるよう尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

連携で脳疾患の 在宅復帰を支援



脳疾患の患者さんは、在宅復帰までに多くの時間を要します。少しでも早く在宅復帰でき、できる限り元の生活に戻れるよう、急性期の治療・リハビリを行う洛和会音羽病院と回復期リハビリを行う洛和会音羽リハビリテーション病院の職員が連携強化を図っています。

毎週金曜日に両病院の多職種（医師・看護師・リハビリ職・医療ソーシャルワーカーなど）でカンファレンスを実施し、スムーズな治療・リハビリに向けて検討を重ねています。

1 待機時間短縮

治療終了後の患者さんの受け入れ先となる洛和会音羽リハビリテーション病院の師長（看護師）がカンファレンスに参加することで、治療状況の把握ができ、転院にかかる待機期間の短縮が可能になりました。

2 早期在宅復帰が実現

転院前に治療内容を把握し、院内で共有しておくことで、受け入れ後スムーズにリハビリが進められ、早期在宅復帰を実現しています。

両病院のスタッフが共通認識をもって患者さんとコミュニケーションを図ることができ、転院に伴う患者さんの不安軽減と切れ目ない医療体制の構築、ひいては満足度向上につながっています。

洛和会音羽病院



救急患者の受け入れや手術を実施。SCU (Stroke Care Unit) を有し、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血にも対応。

洛和会音羽リハビリテーション病院



回復期リハビリを実施。脳や運動器へのリハビリを行い、在宅復帰を支援。



自宅

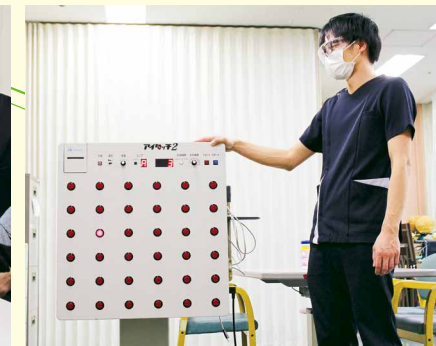
退院後も、必要に応じて訪問リハビリで継続的にリハビリを行える体制を整えています。



作業療法士 からの コメント

洛和会音羽病院
リハビリテーション部
はやし よしひろ
主席係長 林 佳宏

今まででもリハビリの質向上を目指して院内のリハビリ専門職によるカンファレンスをしていましたが、病院をまたいだリハビリ職同士の連携が始まりました。患者さんの状態を数値化するFIM（機能的自立度評価法）予想式を使って、退院時のリハビリ目標値を共同設定し、在宅復帰後の生活を意識したリハビリをしていきたいと考えています。



連携して

洛和会音羽病院



洛和会音羽
リハビリテーション病院

リハビリを行います



理学療法士 からの コメント

洛和会音羽リハビリテーション病院
リハビリテーション部
いしづか さやか
主席係長 石東 紗野香



患者さんの受け入れ前に病棟ラウンドへの同行やカンファレンスで身体状況を確認し、転院後のリスク管理に役立っています。また、実際に患者さんがリハビリをしている場面を見たり、CTやMRI画像の評価を共有することで、スムーズな介入を実現し、患者さんの安心感につながっていると実感しています。

洛和会音羽病院 脳神経外科
TEL 075(593)4111 (代)



洛和会音羽病院 地域連携課

☎ 0120(607)489 / TEL 075(593)7725

月～金曜日 午前8時30分～午後8時

土曜日 午前8時30分～午後5時15分

※日曜日・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)はお休みを
いただいております。

洛和会音羽リハビリテーション病院
リハビリテーション科
TEL 075(581)6221 (代)



洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課
TEL 075(581)6868

月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

※日曜日・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)はお休みを
いただいております。



高齢者の 在宅生活を支える らくわの 訪問看護

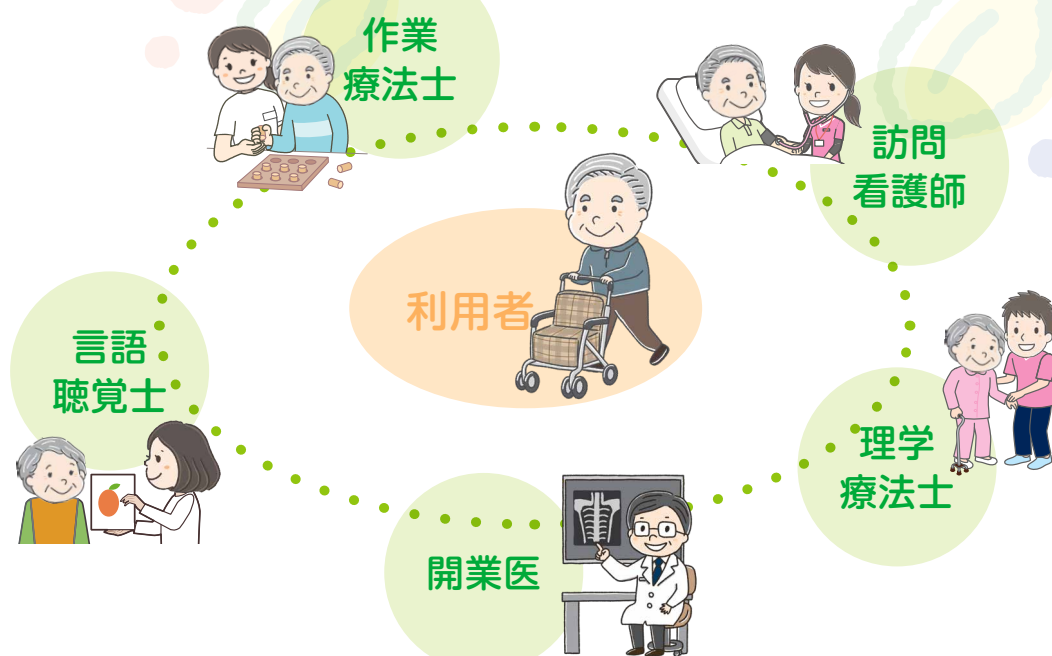


洛和会ヘルスケアシステムでは、京都府と大津市を中心に15カ所の訪問看護ステーションを開設しています。医療処置やリハビリテーション(以下、リハビリ)を受けながら自宅での生活を継続できるよう、主治医の先生と連携し24時間365日、在宅ケアを必要とされている方の生活を支えています。

多職種で見守る安心感

訪問看護ステーションには、訪問看護師のほかに理学療法士や作業療法士、言語聴覚士といったリハビリの専門職が配置されている事業所があります。

看護師とリハビリ職それぞれの専門的な目で見ること、利用者さんの体調の変化を早期に発見でき、スピーディーな対応が可能になります。



洛和会ヘルスケアシステムの 訪問看護3つの特徴

features 1

当会には、15カ所の事業所があり約130人の看護師と20人のリハビリ専門職が在籍しています。多くの事業所があることで、いろいろなケースを経験でき、なおかつ全体で情報共有をしているので知識・経験が豊富なスタッフが揃っています。



features 2

日々の申し送りでは、それぞれの専門職の視点から利用者さんの状態を報告し、共有しています。

features 3

看護師とリハビリ専門職お互いが講師となり定期的に研修を実施。ケアに関する視野が広がり、サービスの向上につながっています。また、月に一回、リハビリ専門職だけの会議も開催し、質の向上も図っています。



洛和会
訪問看護ステーション北大路
主席課長 後藤 隆宏

安心して 暮らせることを願って

“家”は人生で一番長く過ごす場所であり、一番落ち着ける場所です。病気やけがでこれまでの生活ができなくなったり、入院生活を余儀なくされた方が、訪問看護を利用することでこれまでに近い状態で在宅生活を継続できるようサポートしていきたいと思っています。

洛和会
訪問看護ステーション北大路

〒603-8175
京都市北区紫野下鳥田町56-1
TEL 075 (494) 3339



営業時間

月～土曜日 午前8時30分～午後5時
※祝日、年末年始(12月30日～1月3日)を除く
※午前7時30分～午後8時までは対応可能(要相談)

主な訪問エリア

北区・上京区・左京区(岩倉・高野・左京南)・右京区(常磐野・花園)

憧れの先輩

洛和会丸太町病院 薬剤部



後輩
たがみ まゆ
副係長 田上 真優

先輩は薬剤師としての知識が多く、また、現状に満足することなくさまざまな認定の取得を目指しておられます。仕事で後輩が困っているような時にはすぐ察知して声を掛けてくれるなど、とても面倒見の良いお兄ちゃん的な存在です。



先輩
しらい だいり
副係長 白石 大理

コロナ禍で職員間のコミュニケーションが少なくなりがちな昨今。そんな中でも後輩たちはしっかり見えています…先輩たちのステキな姿を！

洛和会音羽記念病院 看護部 2病棟

どんなに忙しくても、患者さんはもちろん、同僚看護師に対しても優しい笑顔で接してくれる先輩。いつもテキパキと判断し、処置もムダがなく丁寧で、イレギュラーな状況が起きても冷静で的確な対応をされているその姿に憧れています。



後輩
きしもと あやな
岸本 彩菜



先輩
はちだ あすか
八田 あすか

私は電話対応で緊張したり、仕事に追われて焦ったりすることが多いのですが、先輩はいつでも落ち着いて的確に対応し、業務の優先順位を付けてスマートに仕事されています。私が悩んでいる時は声を掛けてくださるところや、よくご家族の話をされるところなど、語り切れないほど全部好きです。



後輩
はせ はるか
長谷 明夏



先輩
たかはし れい
主席係長 高橋 玲

ウエルネット 京都西支店

洛和会音羽病院 放射線部

医師・看護師・CEなど多職種の方との連携をととても円滑に進めておられ、私も先輩のようなコミュニケーション力を身に付けたいです。検査に必要な知識や技術だけでなく、疾患や術式にも広く興味を持っておられるところも見習いたいです。



先輩
あかまつ しゅんや
赤松 峻哉



後輩
もりもと そうき
森本 颯季

京都市花山児童館

子どもの関心を引き付けるのがすごく上手で、遊ぶ時と叱る時でメリハリがある先輩の姿を、「私もそんな風に空気感の切り替えができるようになりたい」と尊敬の念で見えています。私が悩んでいる時は、話を聞いて共感し、手伝ってくださるなど、今まで数えきれないほど支えていただいています。



先輩
なかじま はるか
副係長 中島 遥香



後輩
いがし まゆ
五十嵐 真夕

いつも明るくステキな笑顔で利用者さんや職員と接してくださり、一緒に働いてとても楽しいです。利用者さんの急変時にも的確かつ迅速に対応しておられ尊敬しています。仕事や体調面で不安がある時も親身になって話を聞いてくれるとても頼りになる先輩です。



先輩
なかがわ まほ
中川 真帆



後輩
つじもと まい
辻本 茉依

洛和ヴィラ桃山

洛和会東寺南病院 CE部

初めて会った時、透析の業務をしながら手術も兼任されていて「すごい方だな」と思いました。私のプリセプターも担当していただき、仕事だけでなくプライベートなことまで優しく相談に乗ってくださいました。明るく知識も豊富で、ご自身の考えをしっかりとっておられるとてもステキな先輩です！



先輩
むらかみ ふうか
村上 風花



後輩
やまさき さやか
山崎 紗耶加

とても思いやりのある先輩で、どんなに忙しい状況でも患者さんや職員に対して丁寧に対応しておられるところを私も見習っています。入社したての頃に「分からないことは何でも聞いてくれたらいいし。分かるようになるまで時間を作るから」と声を掛けてもらい、すごくうれしかったです。



先輩
ふじわら たくや
藤原 琢也



後輩
たねだ ひろと
種子田 浩斗

洛和会音羽リハビリテーション病院 管理課

洛和会で働く。
私らしく働く。



チームワークと総合力で 信頼される病院づくりを 目指します

洛和会音羽病院
心臓内科 部長
副院長 よこい ひろかず 横井 宏和

この度 2022(令和4)年1月に副院長を拝命いたしました。早いもので2016年4月に心臓内科に着任してから6年が経とうとしています。突然死の予防をスローガンに虚血性心疾患の早期発見と早期治療に努め、心臓カテーテル治療件数を京都府内3位まで増加させることができました。

迅速な対応が必要な心筋梗塞では医師だけでなく看護師、臨床工学技士、放射線技師が緊急招集され多職種で治療に当たるためチームワークがとても大切です。また病院全体においても建物や診療器械等のハードがいくら良くても、その内部で働くすべての職種が力を合わせて能力を発揮しなければ良質かつ安全な医療を提供することはできません。

特に新医師臨床研修制度による医師不足が喫緊の課題です。若手医師が集まる魅力的な環境をつくり、ベテラン医師と若手が一丸となって総合力を発揮できる診療体制を構築していかなければなりません。神谷院長をサポートし、病院のビジョンである地域から信頼され、大切な人を紹介できる病院づくりを目指して頑張りたいと思います。

PROFILE

■ 専門分野
冠動脈インターベンション、
末梢血管インターベンション、
急性期医療
■ 専門医認定・資格など
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会専門医／施設代表医
Diamondback 360® Coronary Orbital Atherectomy System (OAS) プロクター
植込み型除細動器／ペースングによる心不全治療研修了
医学博士
臨床研修指導医



お問い合わせ

洛和会音羽病院
地域連携課
TEL 075 (593) 7725



一人でも多くの 患者さんに 必要な医療を

洛和会丸太町病院
整形外科
副部長 まさお さとし 横尾 智



福井医科大学を卒業後、初期研修を終えたのちに整形外科に入局しました。整形外科領域での脊椎疾患は非常に多く、たくさんのお患者さんが困っていましたが、手術後に元気に回復していく姿を見て、脊椎外科を専門とすることに決めました。

2017(平成29)年から洛和会丸太町病院に入職し、原田智久先生のもとで高度な診療・手術を学びました。翌年からは綾部市立病院で脊椎専門として北部医療にも従事しました。2020年に再度洛和会丸太町病院に赴任し、5人の仲間と共に日常診療に当たっています。

現在、当院では内視鏡や顕微鏡を用いた低侵襲除圧術や筋肉を温存した固定術など年間約500件の脊椎手術を行っています。低侵襲に手術を行うことで、回復も早く、患者さんに負担の少ない医療を実現することができます。最近では椎体骨折外来も開設し、QOLの低下を防ぐように治療を行っています。地域の医院とも連携し、一人でも多くの患者さんに必要な医療を提供していきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

PROFILE

■ 専門分野
脊椎脊髄外科
■ 専門医認定・資格など
日本整形外科学会整形外科専門医／
認定脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター



お問い合わせ

洛和会丸太町病院
地域連携課
TEL 075 (801) 0372



プランターの
廃材を再利用



当会が運営している京都市大塚児童館は、京都市立大塚小学校の敷地内にあります。そのすぐそばで茶園として活用されていた小学校所有の空き地を、再び地域の活性化に役立てるべく当館職員が懸命に取り組んでいます。

有効活用への強い思い

昔は茶の木を植えて活用されていたものの、長年荒れ地のまま放置されていたこのスペース。大塚学区の活性化のためになんとか活用したいと思い、当館職員が2021年6月から、地元の自治会長や名士の方に相談したり、調べたりしながら構想を練り、草刈りや作物が育つための土づくりなどの整地を行いました。その様子を見て、“本気で何かをやろうとしている”ことが伝わったのか、近隣の農家の方が苗の提供を申し出てくださるなど、徐々に交流の輪が広がっていきました。



完成
予定図

整地のための
草刈りの様子

大塚茶園
出入口

観察用野菜

季節の野菜

果樹など

京都市大塚児童館

〒607-8135
京都市山科区大塚野溝町56
(京都市立大塚小学校内)
TEL 075(595)2452



地域を活性化

元茶園の再利用で



支援学校の生徒さんとともに

土地の整備が終わり、地域実践コーナーとして10月から活動を開始。大塚小学校と古くから交流のある京都市立東総合支援学校の生徒の皆さんが、大塚学区の地域実践活動の一環として週1回来られ、当館とも連携して活動しています。当館職員とともに苗を植えたり、古い木製プランターを再利用して通路を整備したり、作業や会話を通じてさまざまな体験をする学びの場にもなっています。

地域活性化の拠点として

コロナ禍で思い通りに進まないことも多々ありますが、この場が一通り完成したら支援学校の生徒さんや児童館の子どもたちも交えて、地域の方が集う楽しいイベントを開催したいと思っています。ここで育てた野菜を皆さんに持ち帰ってみたいですね。

今後も当館が主体となって地域を巻き込み、さまざまな取り組みにチャレンジしながら、地域活性化に努めてまいります。



京都市大塚児童館

係長 しみず わたる 清水 亘 (左)、館長 いわもと たかし 岩本 隆 (右)



まちのお医者さん

洛和会ヘルスケアシステムと
連携されている
“地域のお医者さん”をご紹介します。



今回
ご紹介

医療法人みのり会 おかやま在宅クリニック

院長 おかやま ようこ 岡山 容子 先生

内科 皮膚科 麻酔科 整形外科
耳鼻咽喉科



「納得医療」でご自宅での 安心した生活を支える

患者さんの思いに寄り添った 診療を

当院は在宅療養支援診療所として、中京区を中心に、東山区、右京区の在宅療養生活をサポートしています。私たちの行っている「在宅での生活者としての療養」では、その人らしくあるための医療的な支援が必要です。安全を優先してさまざまなことを禁止するよりも、ご本人が希望することを安全に実行するための工夫を医療的に支援していくことを大切にしています。

「決められない」も受け入れる

患者さんは、どの治療を行うのか、たくさんの選択肢から選ぶ場面も出てきます。当院では、医師の私が治療方法を決定するのではなく、「決められない」という患者さんがいらっしゃって、双方がパートナーとして情報を共有し、対等の立場で話し合っ患者さん自身が納得のいく形で治療を決めていく「納得医療」をモットーに診療しています。「困ったな」と思われたらご相談ください。何か解決する手段があるかもしれません。患者さんの笑顔がやりがいです。ぜひお手伝いさせてください。



開院記念品

当院の特長

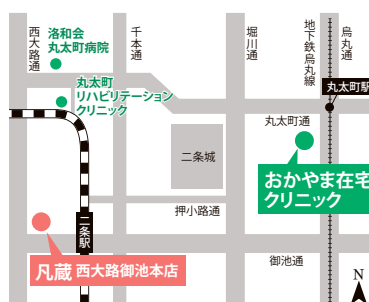
- ・日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定医ですので総合的に患者さんを診療することができます。
- ・院長はもともと麻酔科医で、とくど得度しています。

〒604-0862
京都市中京区少将井町245-1
藤和シティスクエア烏丸丸太町201
☎075 (252) 5115

診療時間 訪問診療 ● 予約制外来 ○

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	—	—
13:00~16:00	○	●	○	●	●	—	—

休診日：土曜・日曜日、祝日



【アクセス】
地下鉄烏丸線「丸太町駅」から徒歩1分
駐車場あり



まちのお店紹介

町屋のおかし屋さん
菓子工房

ぼんくら
凡蔵

西大路御池・二条城の近く・七本松

今回訪問したのは、菓子工房
凡蔵 西大路御池本店さん。二条
店は洛和会丸太町病院からほど
近いところにお店を構えています。



Shop information

西大路御池本店
〒604-8437
京都市中京区西ノ京東中合町78
TEL・FAX 075 (354) 6919
【営業時間】 10:00~20:00
【定休日】 火曜日
※16ページの地図を参照ください。

二条店
〒604-8414
京都市中京区西ノ京小倉町22-22
TEL・FAX 075 (812) 6548
【営業時間】 10:00~20:00
【定休日】 火曜日

七本松店も
あります。



オーナーパティシエ
さえき ひでお
佐伯 英雄さん

若い方から年配の方
まで、凡蔵のケーキ
やクッキーを食べな
がら幸せなお時間を
過ごしてほしいです。

お知らせ

洛和会丸太町病院の装置更新について

前回ご紹介した骨密度測定装置と据置型デジタル式汎用X線透視診断装置に
次いで下記の装置を新たに更新しました。



据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置

【機種名】 Alphenix Biplane
(キヤノンメディカルシステムズ株式会社製)

先進画像処理テクノロジーを
搭載した最新型の
血管撮影装置

主な特長

- ・造影剤使用量低減
1度の造影撮影で2方向の動画が得られるバイプレーン方式の採用
- ・被ばく低減
デジタル画像処理系が一新され、高画質で豊富なアプリケーションを使用

2022年2月
更新



X線CT装置

【機種名】 Revolution CT
(GEヘルスケア・ジャパン株式会社製)

最新医療に求められる
要素を満たす
デュアルエネルギーCT装置

主な特長

- ・検査時間短縮
高速撮影437mm/秒により息止め時間が短縮
- ・被ばく低減
AI・ディープラーニング画像再構成により低線量撮影でも高画質

2022年3月
更新

お問い合わせ先

洛和会丸太町病院 放射線部
TEL 075 (801) 0351 (代)

洛和会丸太町病院 地域連携課
TEL 075 (801) 0372



開業医の先生と病院をつなぎます！

洛和会丸太町病院 医療介護サービスセンター 地域連携課



いしだ ゆきな
石田 侑奈

座右の銘 【継続は力なり】

出身地：鳥取県 尊敬する人物：B'z
人生で一番うれしかったこと：
イタリア旅行でおいしいワインを飲んだこと

2021年10月に入职いたしました。内勤業務を行っております。開業医の先生方やスタッフの方々と電話のやり取りが主になりますので、丁寧に正確な情報の伝達ができるように心掛けております。不慣れな点が多いですが、先輩方に教わりながら日々努めてまいります。

洛和会丸太町病院 医療介護サービスセンター 地域連携課



やすだ あかり
安田 朱里

座右の銘 【雨垂れ石を穿つ】

出身地：京都府福知山市
好物：紅茶、激辛料理
目標：人から頼られる・頼りになる人になること

2021年3月から、内勤業務に携わっております。主にお電話や書面にて、先生方やスタッフの方々、患者さんとやりとりを行っております。まだまだ経験の浅い未熟者であり、至らない点も多いとは思いますが、「丁寧かつ迅速な対応を」をモットーに日々精進してまいります。よろしく願いいたします。

国際学会のカテーテルライブに 洛和会音羽病院の医師が参加

1月22日、Endovascular Asia 2022がオンラインで開催され、ライブ会場に選ばれた洛和会音羽病院で同院心臓内科の医師がカテーテル治療のデモンストレーションと講演を行いました。国外や日本全国の参加者に向けて当院のカテーテル治療をPRしたほか、海を越えた文化の違う医療従事者との意見交換の場としても良い機会となりました。



詳細はこちら



山科区公認キャラクター「もてなすくん」とのコラボ! 地域への感謝を掲げて山科を走るメッセージバス

2022年1月から3月末までの期間、山科エリア3病院(洛和会音羽病院、洛和会音羽記念病院、洛和会音羽リハビリテーション病院)の職員から募ったメッセージを掲載した当会の車輛が山科の街を走行しました。

山科区公認キャラクター「もてなすくん」と当会のキャラクター「おとまるくん」「みさきちゃん」が仲良く手をつなぐほほえましいデザインのこのラッピングバス企画は、コロナ禍において、地域の皆さんからいただいているたくさんの励ましや応援の声への感謝の気持ちから生まれました。

洛和会ヘルスケアシステムは、皆さんの温かさに応えられるようこれからも地域の医療を支えてまいります。



詳細はこちら



ホームページはこちら



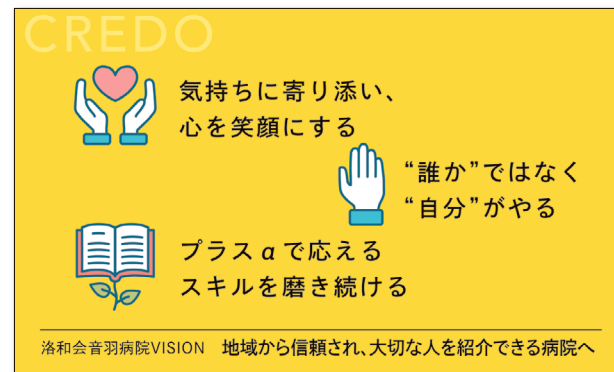
洛和会音羽病院のクレドカードが完成!

洛和会音羽病院では、CS向上チームが中心となって「洛和会音羽病院クレド」を策定し、クレドカードを全職員に配布しました。

職員の気持ちや行動における小さな変化で、患者さんの満足度は大きく高まります。このクレドを心に留め、病院のビジョンである「地域から信頼され、大切な人を紹介できる病院へ」の実現に向かって、職員一同さらに邁進してまいります。



デザインも職員投票で決定しました



クレドとは、ラテン語で「志・約束・信条」を表す言葉で、職員一人一人が心掛ける信条や行動指針を意味します。

詳細はこちら



ホームページはこちら



第130回 関西形成外科学会 学術集会がオンライン開催 されました

2022年3月12日、第130回 関西形成外科学会学術集会が洛和会音羽病院主催(会長／洛和会音羽病院 形成外科 部長 井上唯史)で行われました。

特別講演は3月22日から4月12日までオンデマンド配信を実施し、さらに多くの皆さまと共有させていただきます。

詳細はこちら



一燈園から音羽HPへ寄贈

2月21日、学校法人燈影学園一燈園小学校(京都市山科区)の児童より、洛和会音羽病院へ、医療従事者への感謝の気持ちがかもったメッセージカードと寄付金をいただきました。



詳細はこちら



第10回 京都子ども将棋交流大会を開催

2月26日・3月5日に洛和会ヘルスケアシステム主催の第10回京都子ども将棋交流大会を開催しました。昨年に続きオンラインで、熱い戦いが繰り広げられました。



詳細はこちら



洛和みずのさと保育園 開園

2022年4月1日、滋賀県守山市に洛和みずのさと保育園を開園しました。生後57日目(産休明け)から就学前のお子さんを対象に、子どもたちの健やかな心を育てる保育を心掛けます。

詳細はこちら



洛和会ヘルスケアシステム公式 SNS 日々更新中です!!

〈LINE〉

公式LINEで当会の情報や日々のニュースを発信!



〈YouTube〉

チャンネル登録者数が1500名を超える人気チャンネル!



ホームページやInstagram、YouTube、SDGsなど当会のコンテンツへ簡単にアクセスできます。ぜひお友達になってください!

医療・介護・健康のお役立ち情報をわかりやすく動画で発信しています。

〈Instagram〉

公式InstagramアカウントでRAKUフォトコンテスト2022春を開催中!

今回のテーマは「コロナ禍の在宅生活を癒やしてくれるペット」。最優秀賞受賞者には空気清浄機をプレゼント! ふるって応募ください!



RAKUWAKAI



YouTube チャンネルでは当会職員がわかりやすく解説しています



入カ3分 アンケートに ご協力ください

『らくわ』をご覧いただきありがとうございます。今後の制作の参考にさせていただきますので、ぜひご意見をお聞かせください。よろしくお願いいたします。



※本誌の取材は十分な感染対策を行った上で実施し、撮影のため一時的にマスクを外しています。
※今号掲載の職員の所属部署については取材時のものです。

洛和会へのお客さま

12月~3月

- 12月22日
医療法人社団春陽会
春陽会中央病院さま
(鹿児島県)
洛和会丸太町病院を見学
- 1月12日
医療法人社団淀さんせん会
金井病院さま
(京都市伏見区)
洛和メディカルスポーツ
京都丸太町を見学

患者さんの心のよりどころに
音羽の森 夢殿

洛和会音羽病院のC棟北側に、「音羽の森 夢殿」があります。
堂内には薬師如来像、両界曼荼羅、薬師三尊図の5点の仏画が安置されています。
絵馬 1枚100円



洛和会会報誌 らくわ vol.134

発行/洛和会ヘルスケアシステム
http://www.rakuwa.or.jp/

表紙写真/
洛和会ヘルスケアシステム
理事長 矢野 裕典

洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER
部長 兼 センター長 隅田 靖之

洛和会音羽病院
救命救急センター・京都ER
副部長 宮前 伸啓

発行日/2022年4月1日
編集/洛和会企画広報部門
編集責任者/小林 拓磨
印刷/佐川印刷株式会社
題字/矢野 満子

洛和会ヘルスケアシステム

お手持ちのスマートフォンで
右のコードを読み込むと、
各施設のマップを見ることができます。



本部

洛和会ヘルスケアシステム 本部

〒607-8064
京都市山科区音羽ハノ坪51-4
TEL 075(581)1763(代)

医療法人

医療法人社団 洛和会

〒604-8405
京都市中京区西ノ京車坂町9

社会福祉法人

社会福祉法人 洛和福祉会

〒612-8006
京都市伏見区桃山町大島38-528

学校法人

学校法人 洛和学園

〒607-8064
京都市山科区音羽ハノ坪53-1

医療

5つの病院と4つの提携クリニックで、
救命救急、急性期、慢性期、在宅、
そして予防まで幅広く対応しています。

病院

地域に根差した急性期病院

洛和会丸太町病院

TEL 075(801)0351(代) 予約▶☎☎0120(489)244
医療関係者向け▶☎075(801)0372(地域連携課)

急性期医療とがん治療を中心とした総合病院

洛和会音羽病院(救命救急センター)

TEL 075(593)4111(代) 予約▶☎☎0120(489)300
医療関係者向け▶☎☎0120(607)489(地域連携課)

高度なシャント手術と透析治療を中心とする腎疾患総合病院

洛和会音羽記念病院

TEL 075(594)8010(代)
医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出してください。

地域包括ケアを支えるリハビリテーション病院

洛和会音羽リハビリテーション病院

TEL 075(581)6221(代)
医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出してください。

透析機能を強化し地域の医療を支える病院

洛和会東寺南病院

TEL 075(672)7500(代)
医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出してください。

クリニック

矢野医院
二条駅前クリニック
丸太町リハビリテーションクリニック
西洞院仏光寺クリニック
洛和メディカルスポーツ京都丸太町
(医療法第42条施設)

介護

在宅から施設サービスまで、
当会の医療や保育事業とも連携した
質の高いサービスを展開しています。

介護事業部

在宅サービス

利用者さんが暮らし慣れた地域で、自立した
質の高い生活を送れるよう支援します。

洛和会医療介護サービスセンター

丸太町病院	北大路店	四条鉾町店
音羽病院	丸太町店	西京桂店
音羽記念病院	三条会店	音羽病院前店
音羽リハビリテーション病院	右京山ノ内店	醍醐駅前店
東寺南病院	右京常盤店	大津店
北野白梅町店	東大路店	

京都市地域包括支援センター(京都市委託事業)

高齢サポート・朱雀(京都市朱雀地域包括支援センター)
高齢サポート・音羽(京都市音羽地域包括支援センター)

地域包括支援センター(文京区委託事業)

高齢者あんしん相談センター大塚/大塚分室

京都市地域介護予防推進事業(京都市委託事業)

京都市中京区地域介護予防推進センター

老人介護支援事業所

老人介護支援センター洛和ヴィラ桃山

居宅介護支援事業所

修学院	醍醐駅前	坂本
北花山	洛和ヴィラ天王山	洛和ヴィラ南麻布
山科	宇治琵琶	大塚介護保険サービスセンター
音羽	大津	
洛和ヴィラ桃山	石山寺	

洛和会訪問看護ステーション

北大路	四条鉾町	桃山	大津
壬生	西京桂	醍醐駅前	石山寺
右京山ノ内	山科	天王山	坂本
東大路	音羽	東向日	

洛和ヘルパーステーション

丸太町	音羽	醍醐駅前	坂本
山科	桃山	石山寺	

訪問リハビリテーション

洛和会丸太町病院
洛和会音羽リハビリテーション病院
洛和ヴィラサラサ

洛和デイセンター

〈通所介護・介護予防通所介護〉

北野白梅町	四条鉾町	宇治琵琶
西ノ京	音羽	南麻布
右京山ノ内	音羽のさと	文京大塚高齢者在宅サービスセンター
百万遍	リハビリテーション音羽	
修学院	桃山	

〈通所リハビリテーション・

介護予防通所リハビリテーション〉

イリオス(短時間型通所リハビリテーション)
サラサ(通所リハビリテーション・短時間型通所リハビリテーション)

福祉用具貸与・販売/住宅改修など

ウエルネット

地域密着型サービス

住み慣れた地域やご自宅で、
心身の状態などに応じた“第2の家”のような
あたたかいサービスを提供します。

洛和グループホーム

二条城北	四条鉾町	醍醐春日野	大津
西ノ京	桂	伏見竹田	大津若葉台
壬生	久世	醍醐寺	石山寺
太秦	桂川	亀岡千代川	坂本
右京山ノ内	北花山	大山崎	守山大門
右京常盤	勧修II番館	天王山	瀬田
花園	山科小山	宇治琵琶	
西院	山科鏡山	京田辺	
百万遍	山科西野	八幡橋本	

洛和看護小規模多機能サービス

壬生 音羽

洛和小規模多機能サービス

花園 山科西野
西院 伏見竹田

施設サービス

日常生活のお世話から介護まで
必要に応じた施設で、一人一人に合った
サポートを行います。

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

洛和ヴィラ桃山	洛和ヴィラ南麻布
洛和ヴィラ大山崎	洛和ヴィラ文京春日

介護老人保健施設

洛和ヴィライリオス	洛和ヴィラサラサ
洛和ヴィラアエル	

障害者支援施設

洛和ヴィラ桃山II番館

地域密着型介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

洛和ヴィラ天王山	文京大塚みどりの郷
----------	-----------

高齢者向け住宅

ケアの専門家が在駐し、高齢者の方が安心して
生活できる賃貸型住宅サービスです。

介護付有料老人ホーム[特定施設]

洛和ホームライフ御所北
洛和ホームライフ室町六角
洛和ホームライフ みささぎ
洛和ホームライフ四ノ宮
洛和ホームライフ山科東野

サービス付き高齢者向け住宅

洛和ホームライフ北野白梅町
洛和ホームライフ音羽

保育

子どもたちの健やかな成長を導き、
保護者が安心して働くことができる
環境をサポートしています。

子ども未来事業部

洛和東桂坂保育園(認可保育園)
洛和桂小規模保育園(小規模保育事業)
洛和桂川小規模保育園(小規模保育事業)
洛和大塚みどり保育園(小規模保育事業)
守山市立吉身保育園(指定管理者)
守山市立吉身保育園 分園(指定管理者)
洛和みずのさと保育園(認可保育園)
京都市音羽児童館(指定管理者)
京都市新道児童館(指定管理者)
京都市大塚児童館(指定管理者)
京都市花山児童館(指定管理者)
京都市深草児童館(指定管理者)
洛和山科小山児童館 てくてく親子教室
洛和御所南学童クラブ
洛和若草保育園
〔洛和会音羽病院 院内保育室・事業所内保育事業〕
洛和会音羽病院 病児保育室 よつば
洛和イリオス保育園(企業主導型保育事業)

健康

充実の医療ネットワークと
多様な健診メニューで疾病予防に貢献します。
企業出張健診や特定保健指導も行っています。

健診・人間ドック

洛和会京都健診センター
〔洛和会音羽病院 健診センター・洛和会東寺南病院 健診センター〕

教育

洛和会京都厚生学校
洛和会介護教育センター

研究

洛和会京都医療介護研究所
洛和会京都音楽療法研究センター
洛和会京都医学教育センター
洛和会学術支援センター

関連事業部門

ウエルネット(本社・京都西支店・大津支店)
障がい者就労支援事業所 らくわ
洛和会資材センター
洛和会搬送部門【トランスポート】
・救急患者搬送サービス
・介護タクシー
洛和会情報システム部門
洛和会施設管理部門
洛和会会計・給与部門
洛和会企画広報部門